



猛暑もやっと過ぎ、さわやかな秋の訪れを期待していましたが、不順な日々が続いています。不順は気候だけでなく、日中関係など政治の世界でも頻発しており、「大丈夫か日本」が冗談ではなくなりそうです。

皆様お元気でしょうか。不順な気候に負けることなく、メルマガ 21号をお届けいたします。

---

◆ 目次

---

【 1 】最新活動報告

- 1.「経済教育ネットワーク理事会・評議会開催
- 2.「経済教育ネットワークコマナー教授講演会報告
- 3.「経済教育ネットワーク東京部会(第 32 回)」報告
- 4.「経済教育ネットワーク京都部会(第 8 回)」報告

5.「経済教育ネットワーク大阪部会(第21回)」報告

6. 経済教育学会全国大会に参加

## 【2】ニュース・トピックス

メルマガ秋号が発行されました

## 【3】イベントカレンダー

これからの予定をまとめて掲載します

## 【4】授業のヒント

---

## 【1】最新活動報告

---

1)本年度第一回、第二回理事会と第一回評議会が開催されました。

9月3日17時より日本大学経済学部にて、前年度の活動報告、決算の

報告がなされました。本年度も、昨年から継続している活動と、

新たな北海道での部会立ち上げの企画などもあり、新しい気持ちで

のスタートとなりました。

2)コマナー教授講演会が開かれました。

9月14日に、アメリカカリフォルニア大学・サンタバーバラ校及びロサンゼルス校教授のウィリアム・コマナー博士の講演会「経済学とは？何を中高生に教えるか」が、日本大学経済学部で行われました。

この講演会は、コマナー博士と親しい、ネットワークの宮尾尊弘筑波大学名誉教授の紹介で行われるもので、当日は学校関係者だけでなく出版や企業のCSR担当者など多彩なメンバーが集まりました。

講演では、経済学の性格、経済的な考え方のポイント、経済学の効用など幅広く、経済学および経済教育の内容、方法に関するレクチャーとその後の質疑が行われました。

主な内容は、以下のネットワークHPを参照ください。

<http://www.econ-edu.net/meeting/tokyo/tokyo032report.pdf>

3)東京部会開催

9月14日、コマナー博士の講演に引き続き、東京部会が開催されました。夏の経済教室の総括を中心に、報告、討議が行われました。主な内容は、以下のネットワークHPをご覧ください。

<http://www.econ-edu.net/meeting/tokyo/tokyo032report.pdf>

#### 4) 京都部会開催

9月24日、京都部会が開催されました。東京部会と同じく、夏の経済教室の総括、これからとりくむ入試問題プロジェクトの取り組みなどが話し合われました。主な内容は、以下のネットワークHPをご覧ください。

<http://www.econ-edu.net/meeting/kyoto/Kyoto008report.pdf>

#### 5) 大阪部会開催

9月25日、前日の京都部会に引き続き、大阪部会が開催されました。今回の部会では、経済教育学会に参加していた東京のメンバー3人も参加し、東西交流となりました。篠原代表からの報告のあと、奥田先生(大阪狭山市立南中)の指導で「地方財政ゲーム」のデモンストレーションが行われ、教材としての有効性や指導上の問題点などを議論しました。主な内容は、ネットワークのHPをご覧ください。

#### 6) 経済教育学会全国大会に参加

9月25日、26日に京都橘大学を会場にして、経済教育学会の全国大会が開催され、ネットワークメンバーが協力、参加をしました。ネットワークは、情報のプラットフォームを目指していますので、他団体からの協力要請にも、趣旨が一致していれば参加をします。

今回は、篠原代表も含め、ネットワーク関係者が、ネットワークの活動の報告、入試プロジェクト、個人研究の成果など多数研究発表を行いました。主なタイトルなどは、経済教育学会のHPも参照してください。

---

## 【 2 】 ニュース・トピックス

---

・ニュースレター秋号(2010・10・1日号)が公開されています。今号は、夏の経済教室で話題になった「余剰分析」を特集、そのほかアメリカの経済教育の最新動向のレポートなどが掲載されています。(PDF形式)

<http://www.econ-edu.net/reference/newsletter/NL5-2.pdf>

---

## 【 3 】 イベントカレンダー

---

これからの主な予定を掲載します。

■ 東京部会 (No.33)開催します (2010/10/19)

日時:2010年10月19日(火) 19時00分～21時00分

場所:日本大学経済学部7号館13階会議室3

■ 京都部会 (No.9)を開催します

日時:2010年12月3日(金) 19時00分～21時00分

場所:同志社大学光塩館2F 第2共同研究室

■ 大阪部会 (No.21)を開催します

日時:12月25日(土) 16時00分～(予定)

場所:同志社大学 大阪サテライト

■ 経済教育ネットワーク「年次大会」を開催します (2010/12/4)

日時・2010年12月4日(土)

場所:同志社大学

内容などは以下のHPをご覧ください。

<http://www.econ-edu.net/>

■経済教育ネットワークワークショップ in 福井

日時: 11月12日(金)

場所: 福井大学

---

【4】授業のヒント

---

『レモンをお金にかえる法』正統、という本があります。アメリカの絵本ですが、佐和隆光さんの翻訳で出版されているロングセラーです。

出版されてから30年以上ですから、ある意味ではもう古くなっている部分が多い本です。特に、「続」の方は1973年の石油危機のスタグフレーションを背景にしていますから、現代の中学高校生にははるか大昔の話ということになります。

また、おとな達である政府の政策も、福祉政策であり、公共事業であり、金利政策であるというようにケインズ理論に基づいて展開されています。そんな限界がありますが、やはりなかなかすぐれものの教材だと思っています。

一つには、生徒にとって身近で親しみやすいキャラとストーリーが展開されていることがあります。また、お話としても良くできています。授業で展開するヒントになる部分が沢山あると言っても良いでしょう。

経済教育の観点からはそれで良いのですが、生徒と一緒に原文で読んでゆく中で、気になることを発見しました。それは英語がかなりできる生徒でも共通して陥っている翻訳のミスがあるということでした。

一番問題なのは、文脈で読んでいないということです。全体を見ていないからとんでもない誤訳でも気付かない。また、最近の英語教育の欠陥なのだろうと思いますが、文の構造をしっかりとつかまえないということにも気付きました。

後者の例で笑ってしまったのは、You all face a DEPRESSION.という文章です。これを「あなたの顔はすべて重苦しい」と訳した生徒が結構いました。face を動詞と理解していないミスです。この生徒は文型が分かっていないと言ったことになります。また、電子辞書が普及して、辞書をしっかりと引くということが無くなったことも理由の一つかもしれません。

いかにすぐれた教材でも、それを受け止める理解力がないと、あまり有効ではなくなってきたということであるとすると、少々寂しい限りです。



---

【 5 】編集後記(みみずのたはこと)

---

タバコが 10 月 1 日から値上げされます。嫌煙派にとっては結構なことと思っています。私は、ぜんそく(美智子皇后とおなじ「せきぜんそく」もあり最近はやや微妙な伏流煙も結構気になります。

先日新幹線で京都往復をしてきました。新幹線は全面禁煙ではありません。だから禁煙車を指定するのですが、失敗をしました。というのは、号車まで気にしなかったため、行き(下り)に 4 号車の指定が来たのです。禁煙車だからいやと思ったのですが、走り出してなんだか変だと気付きました。たばこ臭いのです。だんだん理由が分かりました。喫煙可能な 3 号車が進行方法の直前にあるせいです。伏流煙が通路を通して、次の車両に流れていたというわけです。自由席に移ろうかと思ったのですが、満車で、仕方がないので我慢しました。

気にしすぎといえばその通りなのですが、全体構造を理解していれば、避けられた選択だったと思うと、今の生徒は笑えないと反省しきりでした。

それにしても、禁酒法の轍をふむようなことなしに、もっと税をあげて喫煙者が少なくなるといいなと思っています。でも、こんな事を書くと喫煙派や葉タバコ農家からはうらまれそうですね。(新井)



---

編集・発行 : 経済教育ネットワーク

担当 : 新井 明

---

(C) Network for Economic Education ◆◇